

Lend a Hand 一 手を貸そう



2003-2004年国際ロータリーテーマを実行しよう



「新しい年に」

国際ロータリー第2650地区

2003～2004年度 ガバナー

福井 正典

お正月の花は、松竹梅や福寿草が代表的です。

松はボディビルで鍛えたような幹に葉をつけ、みんなを守る防風林の役を果たします。こんなところから、昔は松を男性に例えたものです。一方、竹の肌は艶やかで腰も強く、女性のイメージを当てたもの。梅は凛として風に向かう若者や子ども。大人の男女や子どもまで、みんなそろって正月を祝う意味をこめての松竹梅です。

それに、寒さに耐えて花開く福寿草の力にあやかりたいと思います。

明けましておめでとうございます

会長、幹事の皆さま、明けましておめでとうございます。クラブの会員のみならず、そして諮問委員をはじめガバナー補佐、地区委員長、副委員長、委員、地区幹事長、副幹事長、幹事、副幹事のおられますクラブの会長様には昨年はいろいろお世話になりました。本年もよろしくご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げますとお伝えください。会長、幹事の皆さま、上半期はありがとうございました。下半期引続きよろしく申し上げます。

皆さまのお陰で、公式訪問の全行程、そして地区大会も盛大にIMも楽しく無事に出来ましたことをお礼申し上げますと共にそれぞれのクラブの自治権を最大限に発揮され、自由な楽しいクラブ運営と奉仕活動の実践に邁進していただいております。情を拝見し、得たことは何にも勝る喜びであります。

前にも申しましたが、かつてポール・ハリスはいいました。「世の中がどんなに変わっても、嵐が荒れ狂っても、ロータリーは立っています。なぜでしょうか？どのようにして、なぜならロータリーは恐れや抗争や猜疑心を土台とせず、友情、寛容、人の役にたつという永遠不滅の岩を土台としているからです。」

ロータリーの永遠不滅を信じて、個々の各クラブの唯一の目的として、ロータリーの綱領を推進するのを助けること、更なるクラブ・地区の拡大発展に向けて前進しましょう。

ロータリーを知り、知ってもらおう

本月はロータリー理解推進月間として、クラブ会員にはロータリーについて知識

と理解を一層深めてもらい、対外的にも広報活動を通じて、一般市民にもロータリーのことをよく理解してもらうためのプログラムを実施推進しましょう。

新しい年の始まりに当り、ロータリーの理念を再確認し、2004年5月22日～26日R I国際大会ホストができた地区として全員が参加できるの喜びと近くである大阪京都で開催されることの幸せに感謝しましょう。国際大会はロータリー家族の世界的な会合であり、家族全員の参加を期待します。ロータリーの親睦を祝い、楽しみましょう。

ロータリーとは何かを再認識しよう

ロータリーの理念

ロータリーとは人道的な奉仕を行い、全職業界における道徳的水準の高揚を奨励し、全世界に善意と平和を築くために、国際的に結ばれた職業人の団体である。

ロータリーとは

1. 人間関係を改善し、よりよい社会をつくり、平和な世界を築くために貢献する。
2. 人間関係の改善のために、一人一人の人間の善意を呼び起こし、奉仕の理想を発揚し、
3. 奉仕の精神は人間同士が深い信頼と友情によって結ばれ、発揮し、
4. その出発点は親睦活動による。例会出席で親睦が生まれ、
5. 一人一人の会員が楽しみながら訓練が受けられる。
6. 奉仕の実践が身近な職場で職業奉仕が生まれ、
7. 社会奉仕、国際奉仕となります。
8. 奉仕を志す者には勇気と便宜を与えるための機関であります。

お願い

- ◇ 会員数の目標とその目標達成の重要性について自覚しましょう。
- ◇ シェア 人道的プログラムの配分額を利用できることについてクラブは注意しましょう。
- ◇ 世界ローターアクト週間(3月13日の入った1週間を通じて催される)の計画を立てるようクラブは注意を喚起しましょう。
- ◇ 地区財団活動資金(DDF)の配分額に基づいた利用できる奨学金についてクラブは知りましょう。奨学小委員会委員長のために地区締切日および連絡先の情報を含めて知りましょう。
- ◇ 2003-04年度R I会長賞の各カテゴリーでの達成をし、受賞資格を取りましょう。
- ◇ 100周年活動計画カレンダーを点検し、前進させよう。
- ◇ 5月22日～26日 世界大会に参加し、ロータリーを知り、楽しもう。

以上、の実現に、お1人おひとりの「手を貸そう」ではありませんか。



ゆったりとしたラオス国

2003-2004年度 地区世界社会奉仕委員会
委員長 前田 正一郎 (奈良RC)

本年の世界社会奉仕の支援国ラオスへ10月のはじめ委員会で、支援内容や場所の打ち合わせのために行ってきました。

ラオスは美しい国です。日本の本州と同じくらいの面積の土地に、520万人の人々が、ゆったりと流れる時間の中で暮らしています。工業や化学工場はほとんど無く、大自然の中で何百年も変わることのないような環境です。ゆったりとした雰囲気と純な人々の笑顔に、今の私達には大きな感動を与られます。ラオスは海の無い国です。中国、ミャンマー、タイ、カンボジア、ベトナムに囲まれた国で、大部分が高い山岳地帯です。都市から離れると人々は疎らに暮らしています。遅れたインフラ、特に道路網の未整備から疾病に対する予防接種などが十分に行き渡っていません。6年前、私達RI2650地区W.C.S.はラオスを支援し、ポリオワクチンの国民一斉投与に参加し、そのオペレーションコストの一部を支援しました。ラオス保健省ではゾーン0からゾーン5まで地域を分類してあります。1日で行って帰れる地域がゾーン0であり、1日で帰れない所をゾーン1から5までと分類しています。現在のポリオの予防接種率は50%ぐらいです。都市部が80%としたら、その他山岳地帯は20%ということになります。今年のW.C.S.のアクティビティは、こうした地域に入り、ポリオフリー維持のために拡大予防接種活動を実施します。予防接種はポリオワクチンのように、たった2滴のワクチンで、その病気から生涯あるいは長い年月の間人々を守ることが出来ます。ポリオプラスということで、ポリオ、ジフテリア、破傷風、麻疹等も同時に行われます。今回は南部州チャンパサックを

中心に実施を計画しています。この州はメコン川で二分される所で、川幅が2kmにもなると言われるメコンが急に狭くなり、落差15メートルを一気に駆け下るコーンパペンの滝、さらにアンコールワットの原型となったワット・プーの遺跡があり、ともに世界遺産にもなっています。

本年度はこの他に同国の母子手帳作成印刷配布に関わります。6年前の1998年('97～'98 山田ガバナー)に贈呈した南チョンマニー村の小学校の建設に関わって、手伝っていたラオスの財界の方が中心になって、その後ラオス教育振興財団が作られました。この財団と大阪大学大学院人間科学部の支援を受けて計画されておりました新しい母子手帳の印刷費を支援します。この母子手帳がラオスの母親と子供の健康の維持、また保健教育の一環として有効に機能してくれることを期待しているのです。贈呈した南チョンマニー村の小学校を再訪し、文房具等の寄贈を計画しております。

W.C.S.活動には様々な選択肢がありますが、その中でも保健と教育は絶対に避けて通ることが出来ない分野なのです。ロータリー活動が多くの人々に理解され、我々ロータリアンも又世界の国々の人々を理解することが大切な事なのであります。W.C.S.活動が毎年異なった国に奉仕活動を計画し、多勢の人数でミッションに行くことは、正にそのことでもあります。多くの会員の皆様のご参加とご理解をお待ち致します。

年頭のご挨拶 国際ロータリー2004年国際大会(関西)実行委員会 委員長 近藤 雅 臣

祝2004年 ついに関西で初めての国際大会が開催される年がやってきました。皆様、明けましておめでとうございます。

2002年4月に実行委員会が発足して以来、ロータリアンの皆様には並々ならぬご協力を賜り、お蔭様で何とか最後の登り道にまでたどり着くことができました。まだまだ険しい道のりが残っていますが皆様のお力を借りながら最後の力を振り絞ってご期待に沿うよう努力するつもりです。何卒宜しく願い申し上げます。RYLA、RAC、YEOについては、昨年5月の理事会で今年度は公式行事を中止するという事に決定されましたが、10月の理事会でマジアベ会長、菅生理事、田中理事のご助力で公式行事として復活させることに決定されました。また、その後、大阪ドームの借用期限を1日短縮することもできるなどお蔭様で明るい材料も増えつつあります。しかし、開会式、閉会式のプログラム、エンターテインメントについてはあくまでRI主導で、関連業者もRI推薦業者に決定し、一度は日本側の要望は全く叶えられませんでした。ただ、この結果に対し、千委員長から異議を申し込んで頂いたおかげで、内容についてこちらの意見をできるだけ尊重するというところまで話し合いができました。海外からの参加者はもとより大多数を占める日本人の参加者に何とか満足頂けるような大会に仕上げたいと念願しています。大会登録者数については、この原稿を書いている時点ではまだ期待するほどではなく心細い想いです。海外の姉妹クラブなどに大いに呼掛けて頂ければ幸いです。また、とくに近隣の韓国、台湾の皆様への呼掛けをお願い致します。皆様と力を合わせて心にのこる素晴らしい国際大会に仕上げ、世界のロータリアンと手を取りあい「Lend A Hand」の心を世界に発信する場にできれば願っています。大会の主役はロータリアンの皆様です、私たちはあくまで裏方に徹し、ひたすら大会の成功を祈って最後の上り坂を全力を上げて駆け上ります。力強い皆様の後押しをお願い申し上げます。関西で、世界の、そして、日本中のロータリアンと感動を伝え合いましょう。



片岡 道雄会長



野尻 眞理幹事

和やかなクラブを目指して

福井あじさいロータリークラブ 幹事 野尻 眞理

2001年12月14日創立の我クラブは、3年目を迎えるまだ新しいクラブです。全員がロータリークラブの勉強中ということで和気藹々とした、とても雰囲気の良いクラブです。

そのクラブの中で、父親のような中心的役割を担っていらっしゃるのが片岡会長です。会長の職業は税理士です。30年近く個人事務所を開かれていたのですが、今年10月に税理士法人と有限会社を設立されました。ロータリークラブの会長就任と、法人と有限会社の設立とを同時に成し遂げられた頼もしい会長です。そして税金についての宅話も時々していただき、クラブの皆で勉強しております。会長のお人柄は、とても穏やかで、誠実で、冷静沈着な方で、せっかちな私をいつもフォローしていただいています。

ロータリークラブとしては、まだまだ未熟ですが、福井あじさいロータリークラブらしい独自のクラブになるように、一步一步ゆっくりと創りあげていきたいと、全員が願っております。そのためにも、会長に負担をおかけしないように努力していきたいと思っております。



北山 隆会長と御夫人



金森 勲幹事

北山会長の横顔

京都洛南ロータリークラブ 幹事 金森 勲

京都洛南ロータリークラブは伏見区の名神高速道路の南側をテリトリーとして京都伏見ロータリークラブをスポンサークラブとして1985年に創立されました。

京都洛南ロータリークラブ会長 北山隆さんは、多数の理事役員を経験され、今回第19代の会長になりました。「一人の100歩より100人の一歩」という京都洛南ロータリークラブ会長テーマを提示され、奉仕活動を会員の皆さんと実践されています。

また宗教家の奥様とは何処に行かれるときも御一緒です。勿論ロータリーの行事の時もです。洛南ロータリークラブの模範的な夫婦です。また全然飲めない私を公私共に助けて頂いています。やっと公式訪問もおわり、世界大会のみです。お体に充分気を付けて、残りの半年のご指導を宜しくお願ひします。

新会長の横顔

近江八幡ロータリークラブ 幹事 脇坂 彌市



中田 全一会長



脇坂 彌市幹事

滋賀県の中部に位置する近江八幡市は、豊臣秀次の城下町、最近では水郷で名を知られてきています。我がクラブは今年創立45周年を迎えることが出来ました。中田全一会長は次のステップを踏み出すには大変かなった会長と会員より期待され、第46代会長と就任されました。中田会長は地区委員経験もあり、よくロータリーをご存じで、幹事の私はオンブにダッコでここまでやれました。忙しい中、家庭を大切にされ、また地域の活動も学区公民館長を引き受けられておられます。公民館活動は当市の中でも一番の活動をされておられるのではと思います。その性格は豪放さの中に繊細さを併せ持っておられ、気さくに話が出来、すぐに行動を起こすバイタリティあふれる会長です。一度当クラブへお越しいただき、会長とお会いしてください。



大家 昭会長と御家族

実りある例会を、そして仲間を

大津唐橋ロータリークラブ 幹事 遠藤 尚男

当クラブは、創立してこの年度で9年目になります。大家会長は、チャーターメンバーで、創立から各委員長や理事をされて、こられました。4年前も幹事を経験されました。テーマもロータリーの基本のなす所の、例会の充実を重要視されました。

大家会長は、1948年生まれ、タバコは吸わない、酒は飲まない、趣味はない。幹事の私はその正反対。幹事が勤まりますか？会員からは、迷コンビ、と言われていています。しかし、何とも言えない雰囲気を持ち主、しかもバイタリティーがあります。「事業の安定」「家庭の円満」「健全な体力」を地で行く人でもあります。



遠藤 尚男幹事

クラブには、1. 例会の充実 2. 週報の充実 3. 出席率の向上 4. 会員増強への努力 5. 青少年交換学生への会員の相互協力、の5項目を揚げ、例会前後の時間の有効利用を実現しながら、例会が充実したものとなっています。この半期で、出席率もUPしております。和やかな例会になり、楽しく行事をこなしておられます。財政面でも、少数(会員27名)で運営しています。都合よく、商工会館が新築されるのを切っ掛けに移転する事(04年2月1日)になりました。今は、移転の準備で忙しくしていますが、色々な問題が生ずると、大家会長の「段取り」「読み」などで解決しています。謙遜と情熱、人徳には頭が下がります。

今年度も2年続けて交換学生の送り出し、受入行事を引継ぎ、来年も送り出し、受入を行います。「大津唐橋ロータリークラブもいよいよ国際化してきた」と笑顔で話しておられるのを見ると、楽しく活動されている様子が、周りに影響して、クラブの雰囲気が良くなり、正に充実した例会になっております。

手を貸そうーロータリーを楽しく素直に美しく

宇治ロータリークラブ 幹事 古川 正儀



臼井 龍三会長

会長の臼井龍三氏は、1988年4月5日に入会され、職業分類は教育・宗教分類の自動車学校で、宇治ロータリークラブ44代目の会長としてご活躍されています。SAA・幹事・奉仕部門のほとんどの理事をご経験済みで、なおかつご性格がきっちりとされているもので、幹事の私がお手伝いすることはほとんどありませんというよりは、厳しくご指導をして頂いております。

本年度初めに、臼井会長から、宇治ロータリークラブの元メンバーである福井正典様が当地区のガバナーでもありますので、全面的に且つ積極的に地区に協力して、地区大会並びに世界大会を成功させようとの、強い御決意表明がありました。そのような意味で、宇治ロータリークラブは、国際ロータリーのテーマである「手を貸そう」とガバナーテーマである「楽しく素直に美しく」を会長テーマとして、ロータリーの意義と価値を理解し、それを具現化するため活動しています。



古川 正儀幹事

会長就任が決まった頃から、皆様とお付き合いができるようにとゴルフの稽古を始められましたが、時間不足で未だゴルフ関連行事にデビューされていません。パスト会長になられた時には参加できるように、幹事として、厳しくご指導をしていくつもりです。



山形 隆夫会長

万年青年！会長の横顔

宇治鳳凰ロータリークラブ 幹事 辻 幸男

我がクラブの名物会長！山形隆夫会長を紹介させていただきます。御年（おんとし）80才で、平均年齢58才の当クラブでは最高齢者です。しかし、「10才は若く見られる！」と自他ともに認められています。実際、年齢を聞いて驚かれる方がほとんどです。その若さは、極寒の地シベリアで抑留生活を体験した人間の持つ、パワフルで、エネルギッシュな力が秘訣ではないでしょうか。悲惨にも多くの人たちが亡くなっていた中で、強靱な精神力で生き抜き、残った人間はまさに、辛酸をなめてきた大正生まれの平和を愛するエリートではないでしょうか！そんな心身とも筋金入りの健康体で、家庭・仕事・ロータリー・趣味と、毎日飛び回っておられます。

仕事は水商売（本人の弁）？と言っても、水処理の会社を経営されておられますが、現在は有能なご子息に社長職を譲られ、会長職で奮闘されています。

また多趣味な方で、ゴルフ・詩吟・ヨガ・水泳といろいろありますが、やはり60才から始められたゴルフが最高の趣味のようにお見受けします。

家庭にあっては家族を愛し、常に奥様をいたわり手助けをするやさしい好々爺です。そんな会長にお仕えし、早6ヶ月が経ちました。後6ヶ月、無事平穩に年度を終え、会長と美酒に酔える日を楽しみにしています。



辻 幸男幹事



近藤 恭弘会長

新会長の横顔

京都八幡ロータリークラブ 幹事 山下 晴大

京都八幡ロータリークラブの2003～2004年度の会長は、近藤恭弘氏です。昭和11年3月3日生まれでロータリーの入会は昭和58年3月1日です。ロータリアンとして20年活動されてこられました。本来でしたらもっと早めに会長をされていても、不思議ではありません。

近藤会長の趣味はゴルフです。今年度の活動基本方針として「散歩から実行」と言うスローガンを掲げておられます。その一端をご紹介させて戴きます。2003～2004年度のRI会長ジョナサンB.マジアベ氏は今年度の国際ロータリー・テーマとして「手を貸そう」を掲げられております。貸すという言葉を広辞苑で引きますと知恵・力などを他人に与えて助けるということです。

私たち一人ひとりが誰かのために助力する事が出来る重要な奉仕を思い出させてくれます。私たちは、地域社会で、職場で、世界に対して、そしてクラブにも手を貸すことからロータリアンとしての活動が始まります。今年度の基本方針はまさにロータリーの「四つのテスト」が試されているのではないかと思います。人間として奉仕するためには1週間のうち休日を作らなければ良い奉仕活動は出来ません。八幡ロータリークラブとしては散歩から実行ということで行動していただきたいと思います。



山下 晴大幹事



藤野 好会長

会長の横顔

京都田辺ロータリークラブ 幹事 織田 敏 嗣

藤野会長は精密機器製造会社の社長で、何事にも緻密で計画的であり、実行力がありユーモアある愉快的な人物です。いつもの口ぐせは「ありがたいことや、今生かされているお陰様に何事にも感謝せなあかん、そして少しでも社会にお返しせなあかん。」その言葉どおりYMCAの青少年の育成活動にも永年に渡り活躍されております。

当クラブは第2650地区最少会員のクラブですが、「人生意気に感ず」をモットーに、明るく、仲良く、楽しい雰囲気づくりに心を砕いておられます。来年は当クラブの10周年の節目を迎えます。会員全員が増強委員長となって、発足当時の30人会員を目指して頑張っておりますが、その先頭に立って奮闘されています。趣味のゴルフはいま一歩ですが、スコアにこだわらず楽しんでおられます。

奥様はこれまた美人で、女優の寺島しのぶさん似の才色兼備の御婦人で、陰に日なたに会長を支えられています。

人の縁、組合せは時にはいたずらなもので、不器用で段取りの悪い幹事の私を、開き直りの気持ちで親切に引っ張って頂いております。申し訳ない!! 残り半年、少しはお役に立てる様頑張ります。



織田 敏嗣幹事



西井 良壽会長と御夫人

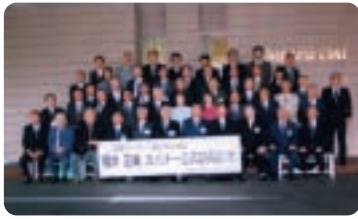
気配りの会長

京都山城ロータリークラブ 幹事 徳山 淳 一

2003～2004年度 2650地区のガバナー福井正典氏を輩出している京都山城ロータリークラブの14代目の会長西井良壽氏は青果市場を経営され、業界の理事もされておられる方です。今年度の重点目標を、・楽しいロータリー作り・四大奉仕委員会で重点事業・会員増強・福井ガバナーの事業活動の支援とされています。会長は私より10才上の昭和12年生まれであり、私の兄のような存在の方で、毎日のように携帯電話で連絡を取り合い、重点目標達成の努力を心掛けておられる心やさしい方です。西井年度の始まる少し前に片方の目を手術されたこともあり、静かな出足となりましたが、今頃は体力も回復されて、元気にそして楽しく物事に取り組んでおられます。



徳山 淳一幹事



2003年11月6日(木) びわ湖八幡ロータリークラブ

川崎 利治会長 土生 喜章幹事

川崎会長様を始め、幹事・役員の方々の心温まるお出迎えを頂きました。社会奉仕委員会、環境保全委員会の恒例のガバナー公式訪問記念植樹をびわ湖友愛の森でとり行われました。又、会長様の本年度のテーマ「優しい心で、ロータリーに情熱を！」を元に、各委員会でテーマを揚げられ、ロータリアンとしての情熱を注いでおられました。(山崎 彦人 記)



2003年11月7日(金) 京都乙訓ロータリークラブ

辻 清和会長 小森 拓幹事

クラブ例会のアラカルトと名付けられた、情報委員会のロータリーの基本知識に関する情報は内容が充実しておりました。又クラブ協議会の活発な質疑応答は、ロータリーに対する強い強い情熱を感じました。

(高橋 秀和 記)



2003年11月11日(火) 京都西南ロータリークラブ

天野 吉郎会長 玉城 博幹事

30周年を越えた歴史あるクラブを訪問し、まさに「継続は力なり」を感じました。和やかな中にも緊張があり、天野会長はじめ皆様の人柄がよく出ていました。事業を前向きにとらえ活動され、優良クラブに感じました。

(福井 康裕 記)



2003年11月13日(木) 京都北ロータリークラブ

谷口 政弘会長 森中 勇雄幹事

本田パストガバナーのご出席を頂いて、会長幹事懇談会、例会、クラブ協議会すべてが整然と行われました。同好会活動の活発な、和やかなクラブです。地区会員増強モデルクラブとして、今後の更なる発展を期待しています。

(高橋 秀和 記)



2003年11月18日(火) 奈良大宮ロータリークラブ

北河原 公敬会長 藤井 正勝幹事

紅葉の始まった奈良公園、奈良ホテルに奈良大宮ロータリークラブを訪問する。会長は東大寺、北河原公敬さん。今25周年を迎え、会員一同奉仕活動に邁進されている。特に会長は品位あるロータリーを強調されている。

(谷川 國男 記)



2003年11月19日(水) 生駒ロータリークラブ

久保田 正一会長 津田 忠徳幹事

「スマートで格調高いクラブ」を目指し、久保田会長以下和やかなクラブ運営を心がけている。例会場を奈良市内から生駒市内に移し、名実共に地元根を下ろしたクラブとして増強目標10名達成へむけ努力。まとまりのあるクラブ。

(吉本 義俊 記)



2003年11月20日(木) 京都西山ロータリークラブ

中野 種樹会長 平田 喜洋幹事

会長方針は「人の幸せは、あなたの幸せ」。思いやりの心を大切にクラブ運営を心がけている。創立25周年のよくまとまったクラブ。シンプルディナー、社会奉仕ディナー、ポリオ撲滅ディナーなど例会食事に工夫している。

(吉本 義俊 記)



2003年11月21日(金) 京都紫竹ロータリークラブ

元氏 功会長 祐森 昭郎幹事

元氏会長は「広げよう奉仕の輪を自分の家庭、職場から」をテーマに、会員の皆様と共にロータリーを楽しく活力のあるクラブになる様努力されておられます。又、会員増強については、3年間で倍増を目標とし、会員一人が一人を推薦するとの心強いお言葉を頂きました。会員の皆様が全員がロータリーライフを楽しんでおられました。
(山崎 彦人 記)



2003年11月25日(火) 王寺ロータリークラブ

川端 照道会長 寺下 武幹事

来年25周年を迎える。懇談会に13名もの元会長が顔を揃え、風格を感じさせる。貧しくて教育を受けられないフィリピンの子ども達の里親を引き受け、大阪の国際大会には全員参加を申し合わせ。2名の女性会員を交え、和やかなクラブ。
(吉本 義俊 記)



2003年12月2日(火) 京都洛南ロータリークラブ

北山 隆会長 金森 勲幹事

45名の少数会員数であるが、和やかで歴史を感じさせるクラブである。社会奉仕の「三十石舟による洛南を語る会」はテーマも大きく、立派な事業と思われる。会長方針の「一人の百歩より百人の一步が重要」という言葉も良かった。
(福井 康裕 記)



2003年12月3日(水) 近江八幡ロータリークラブ

中田 全一会長 脇坂 弥市幹事

ロータリーの棚卸と原点回帰が個人の職業奉仕の原点を確かなものにする。個人の職業奉仕の充実が、ロータリーを効果的で翔くものにする。中田会長の真摯な思いは、活発な委員会活動に随所に溢れていました。
(駒 重則 記)



2003年12月4日(木) 大津唐橋ロータリークラブ

大家 昭会長 遠藤 尚男幹事

国際大会登録22名、次々年度は女性会長誕生へと、会員数27名の小規模ながら勢いがある。次年度創立10周年、会員構成も老壮青のバランスがとれ、家族を大切に、和気あいあい。大家会長以下よくまとまったクラブ。
(吉本 義俊 記)



2003年12月9日(火) 宇治ロータリークラブ

白井 龍三会長 古川 正儀幹事

国際大会への取り組みが「日本である大会は旅費等経費がかからず良いチャンスであり、全員が良い体験ができる」と、会長の至誠が会員によく伝わっていた。
(福井 康裕 記)



2003年12月11日(木) 宇治鳳凰ロータリークラブ

山形 隆史会長 辻 幸男幹事

会員数44名内2名女性会員の中堅クラブ。ポリオ撲滅運動に京都芸術高校の生徒達のポスターの力作に感心しました。京都山城RCと同期創立の兄弟の様なクラブに大変親近感を覚え、楽しく帰途に着きました。
(藤田 武則 記)



2003年12月22日(金) 京都城陽ロータリークラブ

京極 利治会長 森田 好治幹事

京極会長は『奉仕活動に汗を流し』又『共に学び・仕え・支え・習う事で友情を育み、親睦を深めましょう』と行事に積極的に参加されておられます。又、今回の地区大会においても、杉山大会委員長を先頭に、会員皆様の力強い御協力と御支援を賜り、会員の皆様に深く感謝を申し上げます。(山崎 彦人 記)



2003年12月16日(火) 京都八幡ロータリークラブ

近藤 恭弘会長 山下 晴大幹事

公式訪問は、千年以上の歴史を持つ石清水八幡宮の特別参拝から始まりました。神社内の立派な研修センターでの公式訪問は、すべて和やかに規律正しく行われました。少人数ながら大変まとまりのある活気溢れるクラブです。(高橋 秀和 記)



2003年12月18日(木) 京都田辺ロータリークラブ

藤野 好会長 織田 敏嗣幹事

テーマは「人生意気に感ず」。クラブあげて会員増強に取り組んでおり、ムードは明るく上昇。入会者も続いている。例会場を変更するなどクラブ運営にも工夫しており、藤野会長以下よくまとまったクラブ。

(吉本 義俊 記)



2003年12月24日(水) 京都山城ロータリークラブ

西井 良壽会長 徳山 淳一幹事

創立15周年を迎える会員数50名の中堅クラブながら、福井ガバナーと吉村ガバナー補佐を輩出した名誉ある我が京都山城RC。全員が一丸となって多忙な地区行事をやり遂げた満足感と意欲が表れた素晴らしいアッセンブリーでした。(藤田 武則 記)

地区内各クラブ事業報告(1)

「ポリオ撲滅チャリティコンペ」

京都西山ロータリークラブ 広報・資料委員長 亀谷 和雄



平成15年12月14日(日)、グランベール京都ゴルフ倶楽部におきまして、「ポリオ撲滅チャリティコンペ」を開催いたしました。会員ご夫人、親クラブである京都乙訓ロータリークラブからも応援に駆けつけていただき20名のコンペとなりました。ショートコースでワンオンしなかった方に500円をポリオ撲滅チャリティボックスに寄付して頂きました。また中野会長から参加者へのボックス寄付へのお願いもあり、合計48,000円が集まりポリオ撲滅基金へ寄付させて頂きました。

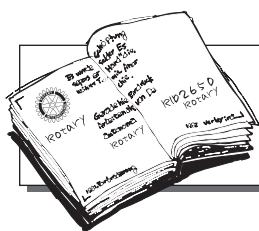


地区内各クラブ事業報告(2)

「公園清掃と環境ポスター作り」

京都田辺ロータリークラブ 広報委員長 伊庭 孝明

平成 15 年 11 月 24 日に環境保全の啓発を目的に京田辺市内の小学生と保護者約 70 名の参加にて、市庁舎や田辺公園周辺のゴミ拾いを行った後に市環境衛生センター甘南備園に移り、同センターの風景を背景に環境ポスターを描きながら環境保全について心身をもって考えて頂いた。完成した作品は市内の小学生から募集した約 200 通の環境標語と合わせて来年 2 月頃に展示会を行う予定。



文庫通信 (196号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1 万 9 千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

—職業奉仕・米山梅吉に関して—

- ◎ 「ロータリアンのお題目」 塚本義隆 大阪 R.C. 1979 29P
- ◎ 「フォアウェイ・テストの日本語訳は正しいか」 塚本義隆 D.366 1974 20P
- ◎ 「むつかしくはないヴォケーショナル・サービス」 塚本義隆 大阪 R.C. 1976 30P
- ◎ 「ロータリーと父 米山梅吉」 米山桂三 東京南 R.C. 1972 8P
- ◎ 「ポールハリスと父米山梅吉」 米山桂三 東京世田谷 R.C. 1977 6P
- ◎ 「米山梅吉伝」 長井盛至 米山記念館 1975 6P
- ◎ 「米山梅吉と日本のロータリー(抄)」 長井盛至 米山梅吉記念館 1983 31P
[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「米山梅吉翁と信託のすゝめ」 坂本豊美・永田俊一 (対談) 米山梅吉記念館
2003 49P [申込先：米山梅吉記念館 TEL055-986-2946]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日

